

hp200LX : 日本語ソフトを新規に導入する。

hp200LX : Jpanese software install.)

日本語のソフトを入れてほしいとのご依頼（導入代行）を受けました。
おそらく当時必要なものを揃えて、そのまま保存していたのでしょう。



本以外は、すべて新品未開封
上から hp200LX本体
HP100LX/200LX BIBLE
VZエディタ1.6
日本語化キット
ATOK8 R2

[▶ Information](#)

正直、気乗りしません。

なぜなら、完成形が無いからです。人それぞれ、好みが違うし、目的も違います。
そうすると、できましたと言っても、自分の好みを押し付けるだけになってしまいます。
当然、その後、ここはどうなのでしょうとまた疑問がわくでしょう。
それは、「こうこうで」、とまた私見を述べるにすぎません。

設定を構築することを含めて、使う人が作って行く必要があるという機械がhp200LXです。
昔、新宿教会と呼ばれていた「新宿紀伊国屋アドホック文具売り場」の牧師?神父?さんは、どの
ようなご託宣を?と今更ながら思います。

また、あとで質問されても困るので、何をどう入れたかが解かるように、記録します。

日本語化キット



日本語化キットには、数種類あります。(正確にはありません。)

- ・ ALL THAT FHPPCのCD付属
- ・ MIFESミニ、WX2などの有無による、フルセット、基本セットです。

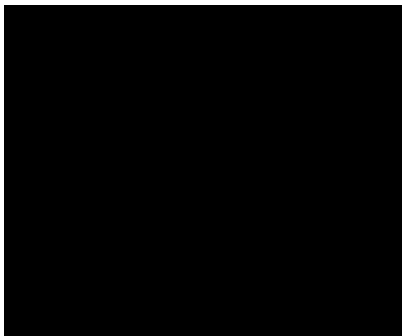
今回は、CD付属のフルセットを使います。



copy a:¥*. * f:

開封すると、いまだきFD (フロッピーディスク) です。

昔のノートパソコンがどちらにも対応しているので、フラッシュカードと、FDを挿入し、FDの内容全部をフラッシュカードにコピーします。

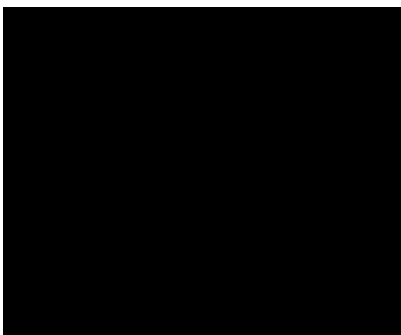


- FDの内容が入ったフラッシュカードをhp200LXに挿入
- 次に CTRLキーとALTキーを同時に押しながらONキーを押します。

これで、再起動 (reboot、リブート) となりフラッシュカードから立ち上がります。

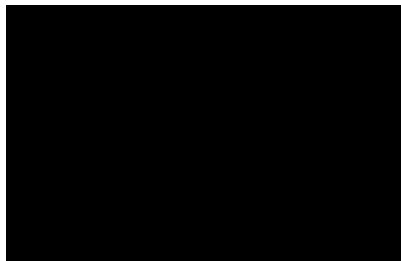
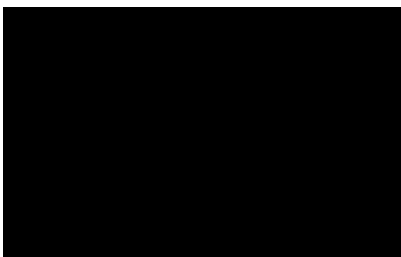
(Aドライブからの起動 200LXは倍速クロック)

フラッシュカードを入れてリブート



シリアル番号と、名前を入力すれば、しばらくして日本語化が完了します。

ここまでは結構早いですね。



hp200LXは、日本語化が終わることで、ようやく日本語表示と、日本語入力ができるようになります。
FEP（日本語プロセッサ）には、WX2が付属しています。
JKIT-FREEでは、日本語表示まではできますが、日本語入力はできません。

◆ここまでの `a:¥autoexec.bat` `a:¥config.sys` `a:¥` `c:¥`

◆カスタム（任意変更）：日本語化環境を、すべてC：ドライブ（本体内臓メモリ）に入れる、
フォントのみC：に置く等

ATOK8



すでにWX2（ダブルエックスツー）にて、日本語入力ができるので、あえてATOK8（エイトック
エイト）を入れる必要はありません。

ただし、自分もATOK8を使っており、おさらいの意味で記録します。

ところが、どうやってATOK8を入れたかの記録が見つかりません。

当時はniftyのFHPPCなどに情報があったので、それを見て設定したのだらうと思います。



FHPPCはしばらく移転して存在したと思うのですが、もうそれも終了したようです。

フォーラム終了を知らせる

なにしろ、ATOK8は200LX用というわけではないので、説明書を見てもわかりません。

それでもネットを探すと、ATOK8の導入法を記載している方がおられました。

青によし奈良の都は・・・さん ATOK8の導入が記載されており、同じR2です。

やはり、特にWX2に不満があったわけではないようです。

読むとわかりやすいです。なるほどFDには圧縮形式で記録されているので、一度パソコンへ入れ

て展開させてから必要なファイルを抽出して組み込むということですね。

久しぶりにWIN95のDOSモードを使いました。

ATOK8をDOSモードで導入して以下抽出



往年の愛機 (akia-T510)

100LX/200LXBIBLE



FD 1枚目¥japanese内のATOK8FIX.LZHを解凍

ATOK8a.sys

ATOK8b.sys

ATOK8ex.sys

ATOK8.ucf (辞書などの場所を指定)

ATOK8.dic (FDの2枚目、3枚目に圧縮されていた。)

これらを含むA:¥ATOK8をコピー

ユーティリティ A:¥JUST5もコピー

ATOK8FIX.EXE

ATOK8FIX.DOC(説明ファイル)

A:¥ATOK8にコピー

必要ファイルを フォルダ a:¥atok8を作ってコピー

config.sysを書き換える。 フォルダを作ったりコピーするのはWINDOWSでできます。

configなどの書き換えは、WINDOWSのメモ帳でできます。

ここまでのカード内構成 dir a:¥ /s >dir_a.txt

このままでは、ALT+スペースで日本語入力をonにしても「ひらがな」しか入力できません。

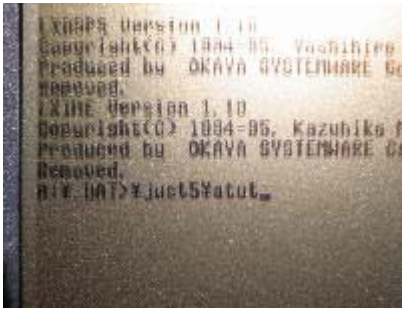
辞書のある場所を、ATOK8.ucfに設定する必要があります。

そのままATOK8.ucfを編集しても良いのですが、設定変更ツールがあるのでそれを使います。

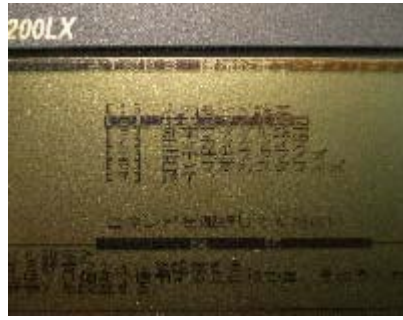
a:¥justに入っている、 ATUT.EXEを使います。

生DOS (システムマネージャを終了) に降りて、 ¥just5¥atut と入力し、ENTER (キー) です。

(システムマネージャの終了⇒メニューキー ⇒エンターキー ⇒↓でTerminate All ⇒ENTER)



環境設定ユーティリティの起動



メニュー



辞書の場所を指定

また、日本語のONキーが漢字になっているため、ALT+スペースに設定します。



atutのキー設定を起動させる
ATOK ON/OFFの欄が漢字になっている。
fn+ZOOMで拡大しています。



これをalt+スペースに変更
間違えたときはESC



完了で内容変更を反映させる必要があります。
ユーティリティを最後まで終了させること。

これで、ATOK8を使って、日本語入力ができます。

VZエディタ



3.5インチFD



定番ソフトのvz（バイズィー、ヴィゼット）エディタ（テキスト編集ソフト）も、FDです。5インチ版は、久しぶりに触ります。ただし、中身は旧NEC9801用と、DOS/V用ですので、使えるのは青ラベルのFDのみです。



HP 100LX/200LX BIBLE
(SOFTBANK BOOKS)

導入は、この際BIBLEの82、83ページに従います。必要なファイルを取り出して、設定します。

必要ファイル

- zvibm.def ⇒vz.comにファイル名を変える
- vzibmj.def ⇒vz.defにファイル名を変える
- vzfl.def
- bw.def

これらの4つを a:¥vzに入れました。フラッシュカードにVZというフォルダを作って、4つのファイルを入れ、2つは名前を変更したということです。

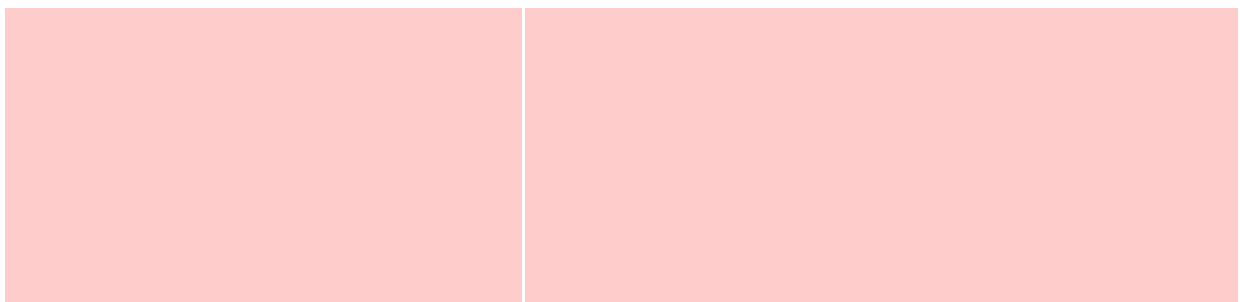


これだけ、4つを入れただけで、a:¥vz¥vz と入力して、ENTERキーを押せば、vzの窓が開きます。（写真では a:¥just5>¥vz¥vzとなっていますが、A:¥JUST5のフォルダに居たので、¥vz¥vzと入力したものです。）



もう一度ENTERキーを押せば、ファイラーモードが作動して、a:¥内部のファイルを参照できます。（メモリーの容量が大きいと、時間がかかります。2GBで7-8秒）

これで使えそうですが、ファイラーの画面でわかるように、何を選んでいるのかがわかりません。





windowsのdos窓でのvz



windowsでのvzfiler (ファイラー)

ということかと言いますと、ファイラーモードのときにはファイルが選択されているのですが、200LXのモノクロ画面では表示色が見えないということです。

WindowsのDOS窓で、同じフラッシュカードから、VZを立ち上げると、ファイラーのときには赤色で選択されていることがわかります。

DEF (define : 環境定義ファイル) を変更すれば、様々に設定できます。



bw.def書き換え後のVZ窓



bwfl.def書き換え後のVZファイラー窓

>VZ.DEFファイルの書き替え

ソフトウェア導入は、ここまでにします。

あとは、シスマネ (システムマネージャ) での使い方とか、

EMSの増やし方とか、

いろいろあるのですが、きりがありませんし、自分でやらないとわかなくなってしまう。

設定を変えて、思い通りに動くようになることは喜びでもあります。

せっかくの楽しみを奪いたくはありません。

2012.05.17PDF

hp200LX日本語化で参考になるサイト：

[HP100/200LX購入直後ガイド](#) 文市 (あやち) の小箱茶室 さん

[hp200LX環境設定入門](#) 文市 (あやち) の小箱茶室 さん

今、HP200LXを一から設定すると・・・ [こぼこのひみつ](#) さん（JKIT-FREEの入手）
(206)最近200LXを使うようになった友へ [We love 200LX](#) さん
(A01)初心者のための200LX一括設定：[We love 200LX](#).
[日本語化](#) さん <http://wikiwiki.jp/toki/> JKIT-FREEをC:ドライブへ設定。
[Mobile-Diary](#) さん 環境構築を逐次修正

200LX関連書籍（国会図書館）

・ [HP 100LX/200LX bible](#) / [関谷博之, 浜田宏貴](#). -- ソフトバンク出版事業部, 1995.2
(付属FD（フレキシブルディスク） [1](#)、[2](#) ディレクトリ)

本作業においては、[著作権法](#)（[リンク：egov](#)）に抵触しないように留意しています。

関連条文

（保守、修理等のための一時的複製）

第四十七条の四 記録媒体内蔵複製機器（複製の機能を有する機器であつて、その複製を機器に内蔵する記録媒体（以下この条において「内蔵記録媒体」という。）に記録して行うものをいう。次項において同じ。）の保守又は修理を行う場合には、その内蔵記録媒体に記録されている著作物は、必要と認められる限度において、当該内蔵記録媒体以外の記録媒体に一時的に記録し、及び当該保守又は修理の後に、当該内蔵記録媒体に記録することができる。

2 記録媒体内蔵複製機器に製造上の欠陥又は販売に至るまでの過程において生じた故障があるためこれを同種の機器と交換する場合には、その内蔵記録媒体に記録されている著作物は、必要と認められる限度において、当該内蔵記録媒体以外の記録媒体に一時的に記録し、及び当該同種の機器の内蔵記録媒体に記録することができる。

3 前二項の規定により内蔵記録媒体以外の記録媒体に著作物を記録した者は、これらの規定による保守若しくは修理又は交換の後には、当該記録媒体に記録された当該著作物の複製物を保存してはならない。

[>タイムマーク](#)

[修理改造お申し込み](#)

All Rights Reserved, Copyright (c) Yazawa Kiyoshi 2011

[閉じる](#)

[メール](#)

[フォーム](#)